

どうぶつクイズのヒント

Q1 オオサンショウウオは、山間部の河川の中で一生を過ごし、あまり陸上を歩くことはありません。

Q2 日本固有種です。中国には別種のチュウゴクオオサンショウウオが生息しています。

Q3 産卵は8～9月にかけて行われます。河川の岸などにできた空洞を利用して、オスが1頭でその場所を守り、メスが産卵します。

Q4 細かいやすり状の歯を持っています。

Q5 目は2つありますが、外見からあまり分らないような小さな目をしています。成体になると、目はほとんど見えなくなるといわれています。



生息地の様子

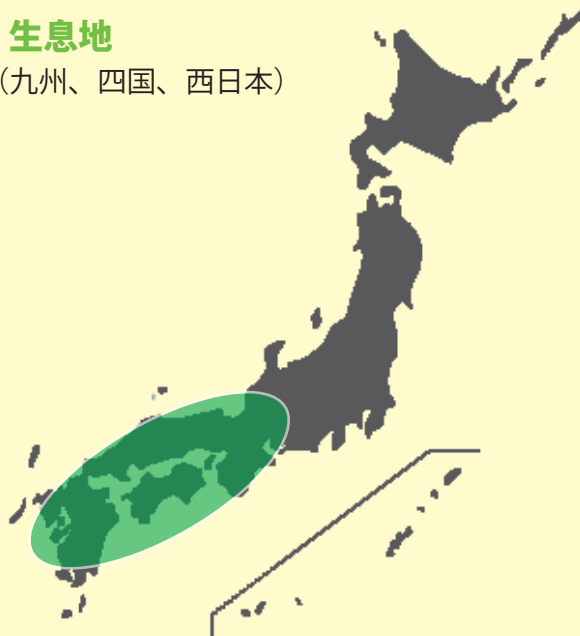
IUCN(国際自然保護連合)によるレッドリストのランク

NT(準絶滅危惧)

LC	NT	VU	EN	CR	EW	EX
軽度懸念	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧ⅠA類	野生絶滅	絶滅

分布・生息地

日本。(九州、四国、西日本)



動物観察の注意点

- 音や動作などで動物を驚かせないように観察する。(気づかれないのが一番)
- 他の見学者に迷惑をかけないように観察する。
- 動物に手など出さないよう、安全に注意して観察する。
- 立ち入り禁止の場所・区域には入らないこと。
- 双眼鏡などで拡大して見ると良い。(太陽は見ないこと)
- スケッチや写真を残すと良い。(特徴をとらえたスケッチが一番)

なまえ

セルフガイド & クイズラリー



オオサンショウウオ

Andrias japonicus

北園エリアに展示しています



オオサンショウウオを知る

体

体長 50～70cm、体重 3～5kg。体長が 1m を超える個体もいる。頭部は大きく、鼻の穴は鼻先にあり、目は小さく、口は大きい。皮ふには小さいぼがたくさんある。胴部は太く、体のわきには縦のしわがある。尾は平たく、ひれ状になっている。体の色は暗褐色または赤褐色で、不規則な黒い斑紋が入る。

習性

どちらかというと夜行性で、昼は川岸の水の流入する穴などでじっとしており、夜になると穴から出て活動する。生きた化石として大変貴重な動物で、特別天然記念物に指定されている。生息域の東端は岐阜県である。

食べ物

肉食性。サワガニなどの甲殻類、魚、カエルを食べる。

繁殖

産卵は 8～9 月で、河川の岸などにできた空洞を利用して、400～500 個の数珠状の卵を産む。約 50 日でふ化し、3cm ほどの幼生になる。生後 4～5 年で変態し、成体になる。

動物名の語源

学名の “*Andrias*” は「人間の形象」を意味し、“*japonicus*” は「日本の」を意味する。別名として、半分に裂いても生きるといわれる生命力の強さから、「ハンザキ」「ハンザケ」ともいわれる。昔は多くの地方で食用にされていた。

減少の原因

開発による生息地の破壊により、生息数が減少している。また、人の手により持ち込まれたチュウゴクオオサンショウウオとの交雑による遺伝子汚染が問題になっている。

かんさつノート

東山動植物園の動物に注目してみよう！

(※看板やボードで個体の紹介をしていることもあるよ)

・体の色は？

・体の特徴は？

・何をしていることが多い？

全体をスケッチしてみよう！



気づいたことを書いてね！

観察日： 年 月 日

ど う ぶ つ ク イ ズ

Q1 オオサンショウウオの生息場所はどこ？

- ① 山間部に流れる河川
- ② 海に近い河口付近
- ③ 池や湖

Q2 オオサンショウウオの生息地はどこ？

- ① 本州の岐阜県より西、四国の一部と九州の大分県
- ② 北海道
- ③ 沖縄

Q3 オオサンショウウオはどんな場所に卵を産む？

- ① 川床の砂利の下
- ② オスが守っている巣穴の中
- ③ 川のわきにできた水たまり

Q4 オオサンショウウオの歯はどんな形？

- ① やすり状の細かい歯
- ② ワニのように大きな歯
- ③ 歯はない

Q5 オオサンショウウオの目はいくつある？

- ① 目はない（ほとんど退化している）
- ② 2つ
- ③ 3つ

A1	A2	A3	A4	A5